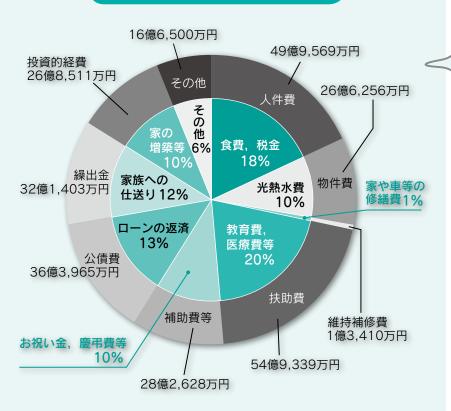
平成22年度の一般会計の決算額は、歳入が276億7,303万円、歳出が273億1,581万円で、 歳入・歳出ともに前年度比6億円以上の増額となりました。これは平成22年度から子ども手当 事業が行われたことなどにより大幅増となっています。歳入から歳出を差し引いた形式収支は3 億5,722万円で、このうち翌年度に繰り越された事業に関する事業費5,271万円を差し引い た3億451万円が実質的な黒字になります。

歳出: 273 億 1,581 万円



[外円グラフ] 平成 22 年度一般会計歳出 [内円グラフ] 一般会計を家計の支出に例えた場合

基金残高(現金)

22 年度		21 年度	
決算年度末時 平成23年3月31日現在	出納閉鎖時 平成23年5月31日現在	決算年度末時 平成22年3月31日現在	出納閉鎖時 平成22年5月31日現在
43 億 2,577 万円	27億9,171万円	36億5,814万円	17億 176万円

地方債残高

	22 年度末	21 年度末
一般会計	286 億 3,861 万円	287 億 6,907 万円
特別会計	211 億 8,380 万円	212億9,892万円
合 計	498 億 2,241 万円	500 億 6,799 万円
市民1人あたり	約 75 万円	約 75 万円

※市民 1 人あたりの額は、それぞれの年度の 3 月 31 日現在の人口で計算しています。

一般会計歳出の主な増減

。人件費

職員数の減に伴い8億3,771 万円の減額

。扶助費

子ども手当事業の増などにより8億1,685万円の増額

。補助費等

定額給付金事業の減などにより 1億8,200万円の減額

みんなのお金の使い道



一般会計の歳出額約273億円を市民1人あたりで計算すると約41万円です。そのお金は以下のように使われました。



学校教育や文化スポーツのため

3万7千円



ごみ処理や 環境を守るため

3万3千円



市民の健康を守るため 13万8千円



消防や防災対策のため **2万円**



農林水産業・商業のため **1万7千円**



道路・公園など まちの整備のため

2万9千円



その他 (市の運営など) **13万6千円**

※平成23年3月31日現在の人口(66,157人)で計算しています。